製品の仕様

商品名・型式	MS SHREDDER V-431CF
投入幅	310 ㎜
細断寸法	約 2.5 ㎜× 30 ㎜
細断方式	ワンカットクロス
屑均し方式	ファンプレス
最大細断枚数 A4 PPC 紙 (50Hz/60Hz)	約 22/19 枚
定格細断枚数 A4 PPC 紙 (50Hz/60Hz)	約 14/12 枚
細断速度 (50Hz/60Hz)	約 4.4/5.3（m/分）
定格時間	連続
電源	AC100V　50Hz/60Hz
定格消費電力	570W
待機消費電力	0W（使用 5 分後）
大きさW×D×H	500㎜×500㎜×850㎜
質量	約 83 kg
細断可能物	PPC 紙等の紙

＊最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

保証・サービスについて

1. 保証書は、内容をご確認の上、保存してください。
2. 保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。
3. 修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは(保証期間中の場合は保証書をお示しの上)、販売店にお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

(1)故障状況　(2)機種名　(3)製造番号　(4)ご購入年月日

お問い合わせ及びくず袋のご注文は下記へご連絡ください。

支店・営業所名 または販売店様名	
住　　所	
電 話 番 号	

株式会社明光商会

MS SHREDDER

取扱説明書

V-431CF

このたびは MS SHREDDER をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

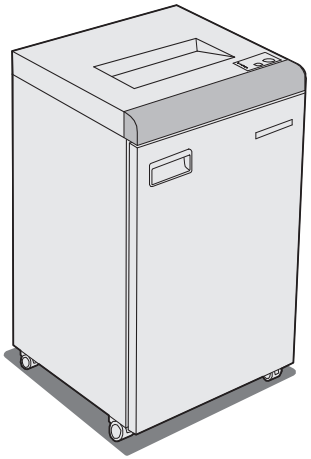
もくじ

1．ご使用の前に
1-1. 安全に正しくお使い頂くために…… 1
1-2. 設置に関して…… 2
1-3. 各部の名称とその働き…… 3
1-4. 操作・表示部の名称とその働き…… 4

2．ご使用方法
2-1. 細断方法…… 5
2-2. 細断くずを捨てる…… 7
2-3. 細断物について…… 7

3．安全機能
3-1. 安全装置について …… 8

4．こんなときには
4-1. 故障かな？と思ったら ……10
4-2. お手入れ ……10
製品の仕様 …… 裏表紙



株式会社明光商会

1. ご使用の前に

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠ 注意事項を示します。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は規制、要請事項を示します。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警 告

1. **乳幼児・お子様は、シュレッダーに近付けないで下さい。**
けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。

2. **投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。**
機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となる事があります。

3. **髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。**
引き込まれてけがの原因になることがあります。

4. **ご自分での分解・改造・修理はしないでください。**
けがや感電などの原因となる恐れがあります。

5. **機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。**
可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

6. **ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。**
火災の恐れがあります。

7. **電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。**
また重いものをのせたり、無理に引っぱったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。

8. **以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。**
・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。
・異物（金属片、水、液体など）が機械の内部に入った場合。
けがや感電・火災の恐れがあります。

9. **濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の恐れがあります。

10. **アース線を取付けてください。**
アース線は機械の後部下から電源コードと共に出ています。

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら

症　状	ここをチェックしてください	参照ページ
1. 投入口に紙を入れても機械が動かない	■元電源が切れていませんか。	—
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	—
	■ブレーカが「off」になっていませんか。	—
	■オートカットが作動していませんか。	8
	■オーバーフローストップが働いていませんか。	8
	■とびらが開いていませんか。	8
	■「自動運転停止中」ランプが点滅していませんか。	6
	■オートパワーカットオフが作動していませんか。	9
	■投入口スイッチが働いていませんか。	—
	■省電力モードになっていませんか。	5
2. カッターが止まらない	■投入口に紙が引っかかっていませんか →「ストップ／逆転」キーを押しカッターを停止させた後、電源プラグを抜いてから紙を取り除いてください。	—
3. 書類を投入するとカッターが逆回転してしまう	■投入している紙の厚さ、量が多すぎませんか。 →紙の枚数を適量にしてから投入してください。	9

4-2. お手入れ

1. **お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。**
2. **お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。**
機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. **外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。**
汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

4.	**ブレーカ** ○機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モータが長い間通電したままロックされた場合に働き、モータ配線等の焼損を防止します。 「電源」ランプが消えている時は、ブレーカを「ON」にしてからご使用ください。	
5.	**オートリバース** ○最大細断枚数をこえて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま、一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙をはき出し停止します。投入口から紙を取り出し枚数を適量にして再投入してください。	
6.	**オートパワーカットオフ** ○約30分間連続運転しますと、「細断できます」ランプが点滅しカッターが停止します。 一旦ブレーカを「OFF」にして、再度ブレーカを「ON」にしてください。	
7.	**ファン過負荷検知スイッチ** ○細断くずや異物が挟まったりしてファンに過負荷が生じたり、ファンが脱落したときは、細断を停止します。 その時「くずを捨ててください」のランプが早い点滅をします。 一旦ブレーカを「OFF」にし、くずが満杯になっていないか確認してください。一杯であればくずを捨て、再度ブレーカを「ON」にしてください。	
8.	**投入口スイッチ** ○オートリバース時に紙を引き出し易くするため投入口が開いた際、安全のため投入口スイッチにより細断できなくします。 その時「細断できます」のランプが点滅します。	

⚠ 注 意

1. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
倒れるとけがの恐れがあります。

2. 本体の上に物をのせたり、腰かけたり、乗ったりしないでください。
けがの恐れがあります。

3. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。
感電や火災の原因となる事があります。

4. 本体に直接水をかけないでください。(掃除の時など)
感電の原因となる事があります。

5. 機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。
変型、変色、傷の原因になります。

6. 機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
コードが傷付き、感電、火災の恐れがあります。

7. 作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

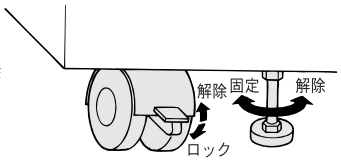
8. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。
コードの断線による火災の原因となることがあります。

1-2. 設置に関して

1）〈1-1、安全に正しくお使い頂くために〉に従い、水平で安全な床の上に機械を設置してください。

2）設置場所が決まりましたら、キャスタの前2輪をロックしてください。

※右図のようにアジャスターボルトを回してキャスタを固定し、ナットをロックしてください。
機械を移動する場合には、アジャスターボルトが解除され、キャスタのロックが上側(解除)になっているか確認してください。

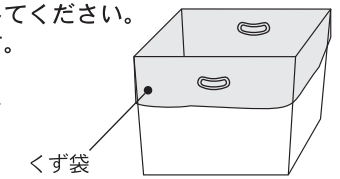


3）電源プラグを(建物備付の)専用コンセントに接続してください。
…ＡＣ１００Ｖ・１５Ａ

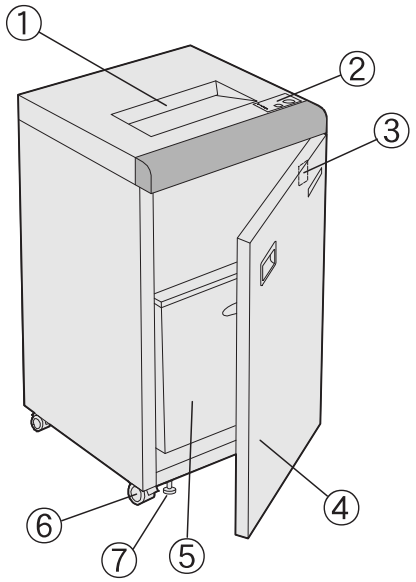
電源プラグは、「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。

4）くず箱の内側に、くず袋を密着させてセットしてください。
くずを飛散させることなく簡単に捨てられます。

※くず箱とくず袋の間の空気は充分に除いてください。
くずの量を検知するセンサーの誤作動の原因となることがあります。



1-3. 各部の名称とその働き

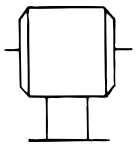
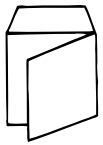


名　称	各 部 の 働 き
①投入口	用済書類をここから入れます。
②操作スイッチ及び 表示パネル	４ページをご覧ください。
③ブレーカ （メインスイッチ兼用）	電気回路の事故、またはモーターがロックした場合に働き、モーターの損傷を防止します。 メインスイッチとしてご使用ください。
④とびら	くず箱を出し入れする場合に開けます。
⑤くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑥キャスタ	前２輪は、ストッパ付きです。 設置場所が決まりましたらロックします。
⑦アジャスター	製品を倒れにくくします。 製品を設置した後、高さを調整します。

3．安全機能

3-1. 安全装置について

MS SHREDDER には、安全のため電気的に制御された安全機能を採用しております。

1.	**オートカット** ○長時間の過負荷運転や、モーターのロック等により、モーターの過熱防止装置が働き、モーターの焼損を防止します。 「放熱中ですお待ちください」ランプが点灯し、カッターが停止します。ランプが消えるまでお待ちください。	
2.	**とびらスイッチ** ○とびらを開けますと、「とびらを閉めてください」ランプが点灯し機械は始動できません。	
3.	**オーバーフローストップ** ○くず箱が細断くずで満杯になり「くずを捨ててください」ランプが点滅しカッターが停止します。 約10秒間くずを平らにした後、ランプが点灯します。 （処理方法） 7ページをご覧ください。	

2-3. 細断くずを捨てる

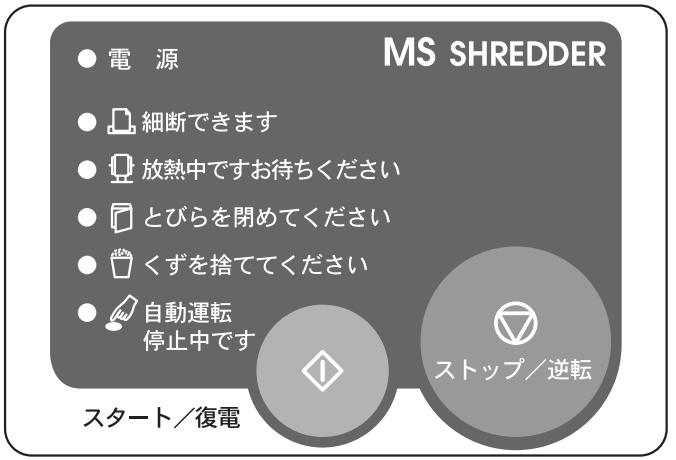
1.	くず箱が細断くずで満杯になりますとカッターが停止し、一定時間右のランプが点滅し、自動でくずをならします。 **危険ですのでとびらは開けないでください。**	「くずを捨ててください」 ランプ点滅
2.	くずならしが終わり、右のランプが点灯しましたら、とびらを開いて細断くずがくず箱の外に落ちないように、くず箱を手で軽く前後に振ってくずを平らにならしてください。	「くずを捨ててください」 ランプ点灯
3.	細断くずがくず箱の取手の穴までたまったら、くず箱を取り出し、細断くずを捨ててください。	

2-4. 細断物について

金属類の細断は、細断紙と混在してしまうホチキスの針及びゼムクリップの28㎜以下までにしてください。なお、以下のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

- カーボン紙
- 化学紙
- ダンボール
- 湿った紙
- 粘着物のついた紙（粘着メール、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状 等）
- OHP等の各種フィルム類
- ビニール袋、ポリ袋
- ゴム、皮革、布類

1-4. 操作・表示部の名称とその働き



（操作スイッチ）

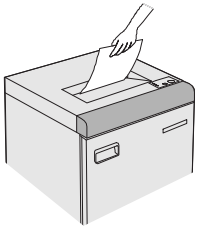
1. スタート／復電キー	ブレーカを「ON」に入れた後、このキーを押すと、細断できる状態になります。このキーを押すと省電力モードから復帰します。
2. ストップ／逆転キー	このキーを押すとブザーが鳴りカッターの正回転が停止します。 又、このキーを押し続けている間だけ、カッターが逆回転します。

（表示パネル）

1	電　源	ブレーカを「ON」にし、「スタート／復電」キーを押すと点灯します。
2	細断できます	細断できる状態のとき点灯します。
3	放熱中ですお待ちください	モータの過熱防止装置が作動したとき、点灯します。
4	とびらを閉めてください	とびらが開いたとき、点灯します。
5	くずを捨ててください	くず箱が細断くずで満杯になったとき、約10秒間点滅し、その後点灯します。 （ファンに負荷が生じたり、ファンが脱落した時は早い点滅になります。）
6	自動運転停止中	オートスタートができないとき点滅します。

2. ご使用方法

2-1. 細断方法

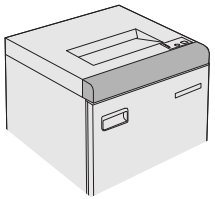


1. とびらを開けブレーカを「ON」にしてとびらを閉めてください。
「スタート／復電」キーを押すと「電源」ランプが点灯します。
何も操作をしないで5分間たつと省電力モードになり、全ての電源がOFFします。
再度「スタート／復電」キーを押すと復帰します。

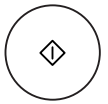
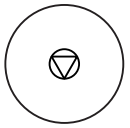
2. 細断する紙を投入口の中央の ▽ マークに合わせてまっすぐ投入してください。
○紙が引き込まれ始めたらすぐ手を離してください。

3. 投入した紙が投入口から見えなくなってから約4秒後に自動停止します。

4. 続けて細断するときは、先に投入した紙がなくなってから 4秒以内に次の紙を投入するとカッターが停止することなく細断できます。



5. 最大細断枚数を超えて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙を吐き出して停止し、「 自動運転停止中」ランプが点滅します。
投入口から紙を取り出し枚数を減らしてから「スタート／復電」キーを押し、自動運転に戻して紙を再投入してください。
＊一度に細断できる枚数（最大細断枚数）は、紙質、湿度、電圧等によって異なります。連続して使用される時は定格細断枚数以下でご使用ください。

スタート／復電 	6. 「 自動運転停止中」ランプが点滅したときは、「スタート／復電」キーを押してください。ブザーが鳴り自動運転に戻ります。投入口に紙がある場合は、カッターが正回転します。
ストップ／逆転 	7. カッターを逆転させる場合 「ストップ／逆転」キーを押しカッターを完全に停止させた後、「ストップ／逆転」キーを押してください。 ブザーが鳴りキーを押している間だけカッターが逆回転します。
	8. 途中でとめるときは、「ストップ／逆転」キーを押してください。 この場合、ブザーが鳴り「 自動運転停止中」ランプが点滅します。
	9. ご使用後ブレーカを「OFF」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。